

親和の堀

新入生歓迎会

奏でる青春譜

新緑の淡路

洲本に船出

関西学生新聞

雄文下竹編印人行

關學大新聞所

阪東市淀川區

向斯かる好成績を納め得た事は
一に委員會に於ける苦心と共に、
他方學生の自覺に依つて、近時歡
迎會に對する認識が漸く深められ
て來た所に歸因すると思能される

此處に於て新生歡迎會の意義も
自覺ある學生に依つて其價値を發
揮し、本學學生の質的向上を如實
に表現したものと云へ様。

結果を招いたとすれば、その實は
當局にあるとなしてゐるのが、現
在學生一般の意向である。

就職委員役員
主計大佐桑久保俊次氏の「產業
と海軍の關係を照會し、軍艦の
文化的價値に及ぶ」と題する講
演あり

人は年々にして變り時は
第一の理由として覺へべ
部 説 話 部 結成に際し

古い町を若返らせて欲しいと事
更精神的ホルモンなる語を強調し
て割れ、が引き手の裡、隣境、
此處に書食となつた。

午後二時卅分より愈々當日の暮
事故もなく四時間餘に亘る會場で
の時間も、何等の退屈をも覺せず
明確いて坂口淡路町主事は之又巧
な語術で「皆さんの若々しい青春
の精神的ホルモンをしづか込んで此
漸く空腹を覺へた全員に拂當配布
此處に書食となつた。

了した背後には、眞摯なる委員會

天六が勉學に適せざる場所である
ことは、今更喋々喋々するまで

なく、學園の發展を眞に望むもの
であれば、悉く郊外への移動問

題が學生間に持ち上つてゐるので

あるが、現在では、當局の誠意な
き態度に對し意識的に學園からの

逃避をなしつゝある學生が多く、
（それは恰も今回の營繕に於て業

種敷が多數にのぼつたと同様で

迷走をなしつゝある學生が多く、
（それは恰も今回の營繕に於て業

種敷が多數にのぼつたと同様で

逃避をなしつゝある學生が多く、
（それは恰も今回の營繕に於て業

種敷が多數にのぼつたと同様で

逃避をなしつゝある學生多く、
（それは恰も今回の營繕に於て業

種敷が多數に



新聞部調査

学生々活の一側面 に依つて紹介された

「大阪」が反映する
學生氣質に關し、
廣く原稿を求む

一、投書箱へ
一、締切毎月十日

今回吾が新聞部は一般學生の生活

活様式の一部を窺知すべく、住所

學費支給額

(小遣、下宿代等含

む) 読書傾向、喫煙飲酒、晝食に

關於する件の七項目を掲げて學生五

名の調査を行ひ其の結果後述の

如き有益なる統計を見る事が出来

た。之に依つて學生一般の生活状

態に對する各自の地位を察知し得

べく、而して夫れが各自の生活を

書する一欄となると思ふ。次

に其の詳細を述べて一二の單見を

加へる。

自宅通學が多い

被調查數は五十五名にして自宅

(親戚含む) 三八一名、下宿十四

四名、即ち被調查者の百分ノ七一

は自家通學、残り二九が下宿とな

つて居る。吾校の此の現象は大阪

居住者の多い事も一因をなして居

るであらうが、交通網の發達した

面からも通學し得る便を受ける爲

勢ひ錯雜した住居の都市を逃れる

者が多い事を示すものであらう

之を年別にすると、三年ノ四八名

二年ノ四一名、一年ノ五五名など

を下宿通學者純數、四四名の百分

比で表すと各々三三、二九、三八

となり、總平均は卅九圓二十四

錢となる。即ち上級になると從て

取ると一年卅圓二十六錢、二年

四十圓五錢、三年四十四圓〇四

錢となり、總平均は卅九圓二十四

錢となる。即ち上級になると從て

取ると一年卅圓二十六錢、二年

四十圓五錢、三年四十四圓〇四

